



平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社まんだらけ
コード番号 2652 URL <http://www.mandarake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 益蔵
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 川代 浩志

TEL 03-3228-0007

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第3四半期の業績(平成27年10月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	6,828	1.3	622	△27.5	610	△27.9	389	△25.3
27年9月期第3四半期	6,740	△5.4	858	△21.8	847	△21.6	522	△14.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第3四半期	58.84	—
27年9月期第3四半期	78.84	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第3四半期	14,944	5,958	39.8
27年9月期	14,015	5,575	39.7

(参考)自己資本 28年9月期第3四半期 5,958百万円 27年9月期 5,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	1.00	1.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,541	4.3	1,208	16.6	1,188	16.2	702	16.2	106.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期3Q	7,236,000 株	27年9月期	7,236,000 株
28年9月期3Q	611,238 株	27年9月期	611,238 株
28年9月期3Q	6,624,762 株	27年9月期3Q	6,624,762 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善がありましたものの、不安定な為替や株式相場、中国をはじめとする新興国経済の減速による、景気下振れの懸念から、個人消費には足踏みが見られ、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社が属するまんが、アニメ関連業界においては、新たなコンテンツ発信意欲が旺盛で、スマートフォンやタブレット端末などを通じた映像配信サービスは一層の充実があり、アプリの進化を受けたメディア市場の拡大はさらに加速され、業況全般は堅調に推移しております。

また古物取扱業界におきましても、生活防衛意識の浸透と、多様化した消費者ニーズにおける古くて良いもの、長く使い続けられる価値あるものを求める方向性の定着により、景気動向の影響を受けにくい業界として、既存各社の拡大意欲に加えて、新規参入も相次ぐなど、市場並びに業況の拡大と競争の激化が続いております。

このような経済環境にあつて、当社はこれまでの方針を継続し、積極的な営業活動を展開するとともに、経営の効率化と経営基盤の強化安定に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,828百万円（前年同四半期比1.3%増）となり、一方で業容の拡大に向けました人員確保などに伴う経費の増加から営業利益は622百万円（前年同四半期比27.5%減）、経常利益は610百万円（前年同四半期比27.9%減）、四半期純利益は389百万円（前年同四半期比25.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期会計期間末における資産の残高は、前事業年度末と比較して929百万円増加し14,944百万円となりました。これは、主に現金及び預金とたな卸資産の増加によるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債の残高は、前事業年度末と比較して546百万円増加し8,985百万円となりました。これは、主に長期借入金の実行によるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、利益剰余金の増加383百万円により、5,958百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期も、わが国が誇る文化としてのまんが、アニメーションを世界に向けて広く紹介する営業活動を展開してまいります。さらにまんが、アニメーション関連に限らず、あらゆる中古品に目を向け、その適正な価値に基づく新たな市場の開拓と定着に取り組んでまいります。

この営業活動において、全店舗の買取を強化して良質の商品を取り揃え、わが国のみならず、まんだらけSAHRA(サーラ)を筆頭にweb通信販売の拡充を図り、全世界へ向けた販売を推進してまいります。また専用スペースを有する名古屋、グランドカオス、札幌でのイベント開催をはじめ、中野店ほかの店舗におきましても独自のイベント展開に創意工夫を凝らし、新規顧客層の開拓に向けました新たな営業を実践してまいります。さらに今後の事業展開に対応する、優秀な人材の獲得とその教育を進めてまいります。優れた人材獲得にあたっては中途採用も積極的に進めるものであり、このような人員の増加と教育に係る人事関連費用のほか、拡充を図りました施設の維持運営に要する経費増加の先行は、今後の増収へ効果を発揮いたしますため、当社の平成28年9月期の業績予想は、平成27年11月13日に発表いたしました業績予想から、変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	507,752	1,149,456
受取手形及び売掛金	193,986	144,474
商品及び製品	6,309,938	6,820,347
仕掛品	1,735	1,832
原材料及び貯蔵品	24,011	25,739
前払費用	53,880	46,540
繰延税金資産	142,634	159,360
未収入金	15,226	23,907
未収消費税等	129,336	-
その他	22,856	11,900
流動資産合計	7,401,360	8,383,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,019,107	5,063,229
減価償却累計額	△1,637,202	△1,776,580
建物及び構築物(純額)	3,381,905	3,286,649
土地	2,212,623	2,212,623
その他	1,022,206	1,126,347
減価償却累計額	△582,147	△624,153
その他(純額)	440,058	502,194
建設仮勘定	21,912	12,312
有形固定資産合計	6,056,499	6,013,779
無形固定資産	56,486	47,447
投資その他の資産		
投資有価証券	753	462
出資金	800	800
長期貸付金	16,000	16,000
長期前払費用	14,919	12,885
繰延税金資産	179,312	179,469
差入保証金	305,422	306,168
貸倒引当金	△16,000	△16,000
投資その他の資産合計	501,208	499,785
固定資産合計	6,614,194	6,561,011
資産合計	14,015,555	14,944,571
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,720	7,684
1年内返済予定の長期借入金	1,811,813	2,244,032
1年内償還予定の社債	648,200	648,200
未払金	91,749	164,703
未払費用	48,910	52,841
未払法人税等	211,697	34,109
前受金	6,191	19,085
預り金	32,058	34,229
賞与引当金	52,059	87,043
流動負債合計	2,924,400	3,291,930

固定負債		
社債	595,200	521,100
長期借入金	4,405,800	4,657,326
退職給付引当金	460,081	460,847
資産除去債務	54,117	54,461
固定負債合計	5,515,198	5,693,735
負債合計		
	8,439,599	8,985,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	837,440	837,440
資本剰余金		
資本準備金	1,117,380	1,117,380
資本剰余金合計	1,117,380	1,117,380
利益剰余金		
利益準備金	3,000	3,000
その他利益剰余金		
特別償却準備金	333	333
別途積立金	1,318,000	1,518,000
繰越利益剰余金	2,432,441	2,615,588
利益剰余金合計	3,753,774	4,136,921
自己株式	△132,879	△132,879
株主資本合計	5,575,715	5,958,862
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	240	43
評価・換算差額等合計	240	43
純資産合計	5,575,955	5,958,905
負債純資産合計	14,015,555	14,944,571

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
売上高	6,740,660	6,828,828
売上原価	3,060,836	3,125,730
売上総利益	3,679,824	3,703,098
販売費及び一般管理費	2,820,874	3,080,654
営業利益	858,949	622,443
営業外収益		
受取利息	83	81
受取配当金	26	25
受取手数料	39,798	40,373
貸倒引当金戻入額	225	-
その他	10,105	10,876
営業外収益合計	50,238	51,356
営業外費用		
支払利息	41,717	42,310
社債利息	9,953	9,673
為替差損	86	143
その他	9,763	10,900
営業外費用合計	61,520	63,027
経常利益	847,666	610,772
税引前四半期純利益	847,666	610,772
法人税、住民税及び事業税	349,383	237,789
法人税等調整額	△24,038	△16,788
法人税等合計	325,345	221,000
四半期純利益	522,321	389,772

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、中古品販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。